



Bauhaus Project



Architecture
Presentasion

architect
Shinichiro Ogawa

Atelier Kind



建築家と建てる家を、
身近に、手軽に



R+house

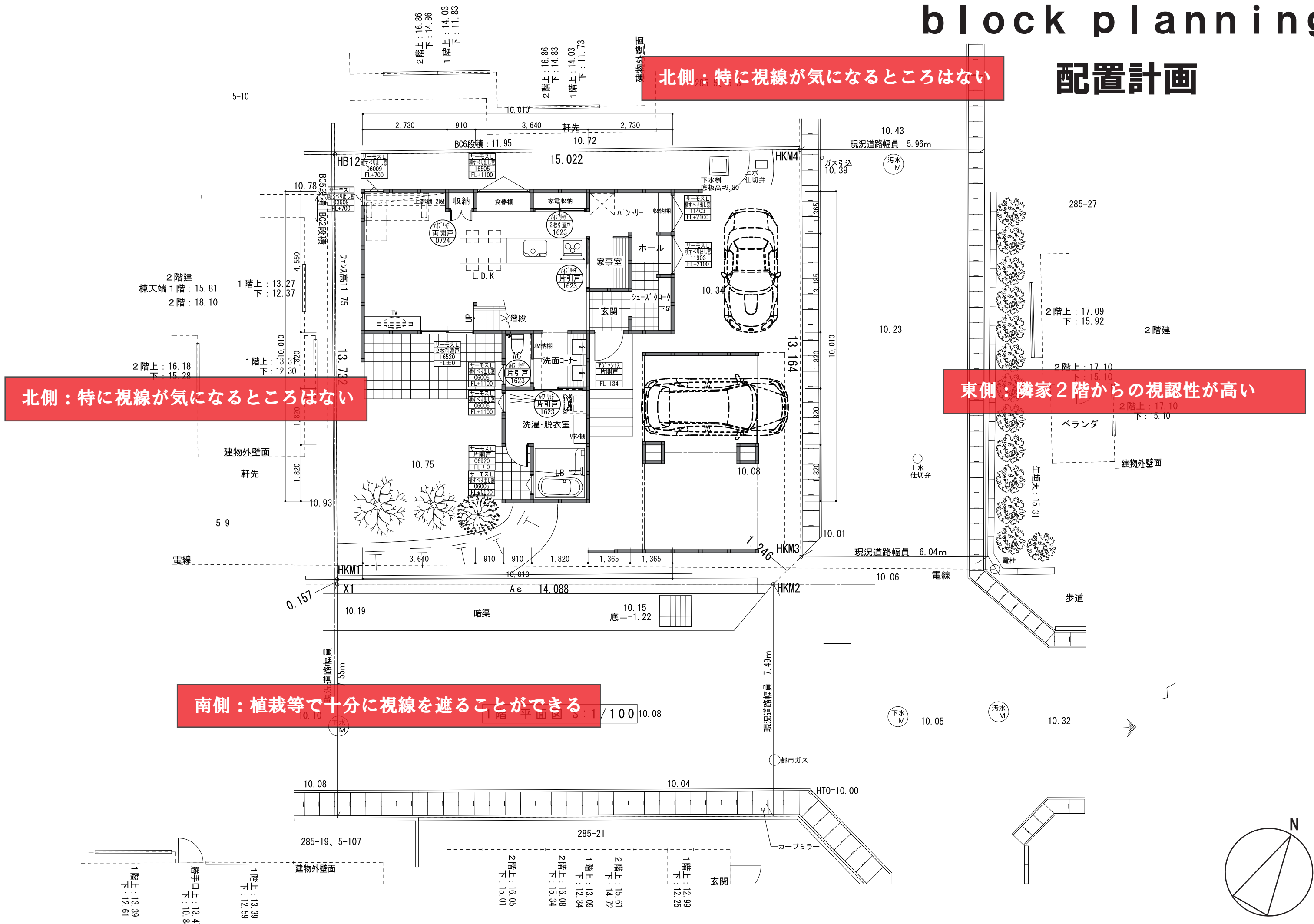


BAUHAUS.
The house satisfies the functions,
and it's strong and are cheap and there should be it beautifully.



block planning

配置計画



— Request —

シンプルで機能性の高いキッチンバックを希望。

一部、引き戸にして来客時はクローズすることで
すっきりした印象のキッチンに。

— Request —

回遊性のあるキッチン。

ダイニングテーブルはキッチンの横つなかりに。

希望通りのプランを実現。

回遊性のあるキッチンは料理がしやすく、
横繋がりにダイニングテーブルがあることで
料理から配膳の距離がスムーズに行える。

— Request —

外での食事ができる広さを希望。

約6畳のポーチ。

袖壁で、外からの視線を遮る。

食事だけでなく、洗濯物を外干ししていても見えにくく
なっている。

— Request —

水回りの回遊性を希望。

予算を考慮したうえで、ポーチを通ることで、LDK
側からも洗面・脱衣にアクセス可能とした。

玄関からLDKにかけてはグルグルと回れる行き止まりの無い動線を確保。

— Request —

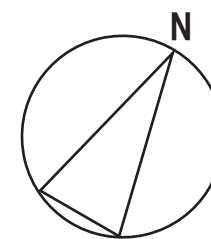
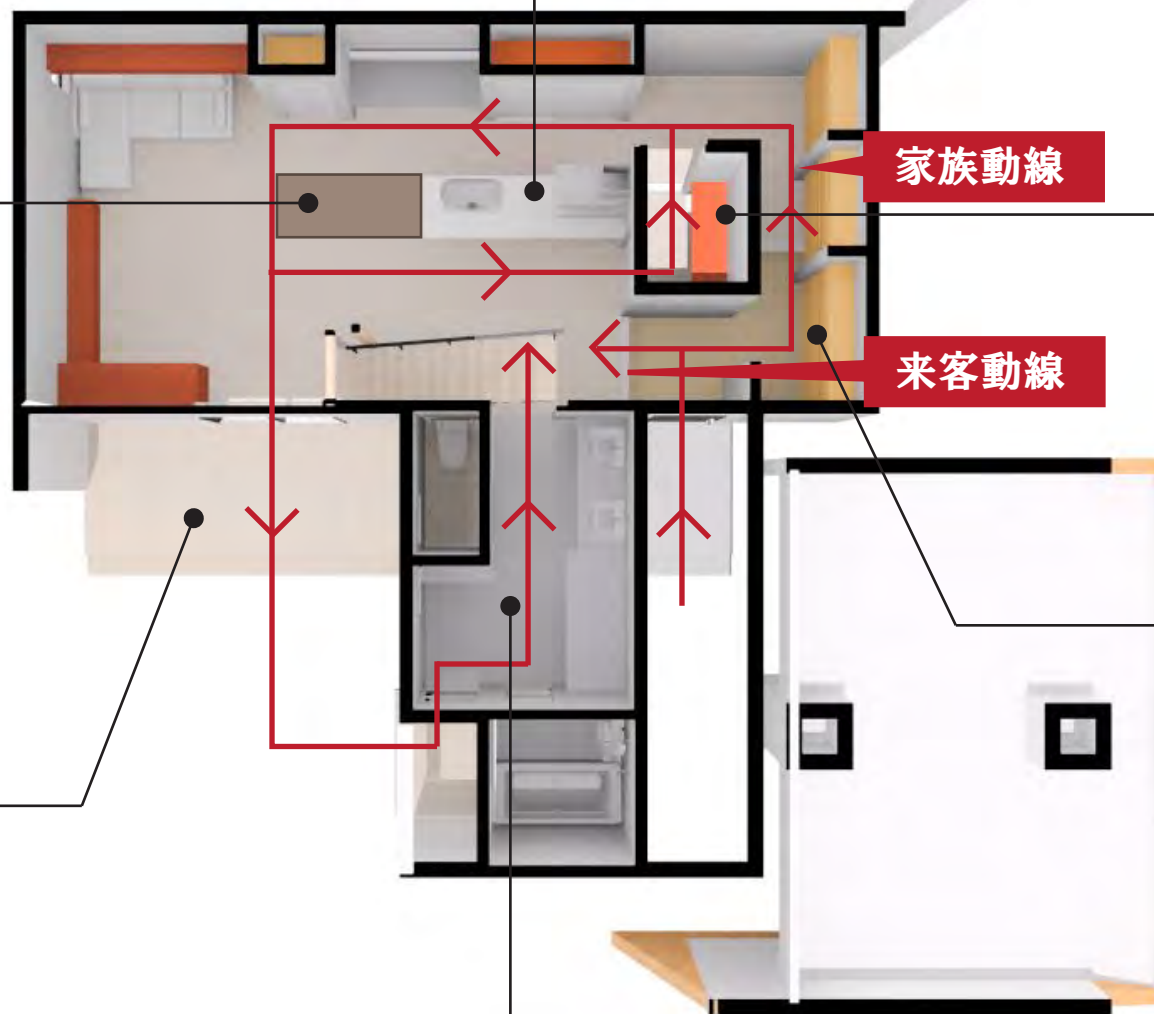
1階に家事室（ママルーム）と、
子どもの勉強スペースを希望。

ボリュームを抑えるために、共有スペースとした。
半個室にしたのは、家族の気配を感じながら作業や、
勉強ができる空間にするため。

— Request —

ゴルフバッグ・ウェアなども収納できる
玄関収納を希望

希望通りの収納を、壁一面にも収納棚を確保。
また、裏動線（家族動線）に繋がっているので、
玄関→収納→家に入る。という動きがスムーズに行え、
来客時から見えにくい位置に収納を配置し、プライバシーも考慮している。



2nd
floor

— Request —

衣類が多いので、大容量の収納を希望。

約5畳分のウォークインクローゼットと、造作の棚で大容量かつ整理しやすい収納。

寝室に入った時に、クローゼットの中が丸見えにならないようにしている。

お客様を案内することもあるのでプライバシーを考慮。

— Request —

子ども部屋兼客間は最低限で OK。

光や風の入り方の効率を考えた配置。

各部屋は 4.5 畳だが、空間に広がりがありゆとりのある広さを感じられる。



2階から1階に光が降りてくるイメージ

— Request —

外に喫煙スペース。

インナーバルコニー。

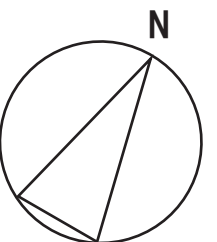
階段を上がってすぐの位置にあるので

1階からもアクセスしやすく。

道路側に計画したことで、1坪程度だが、開放感を感じる。

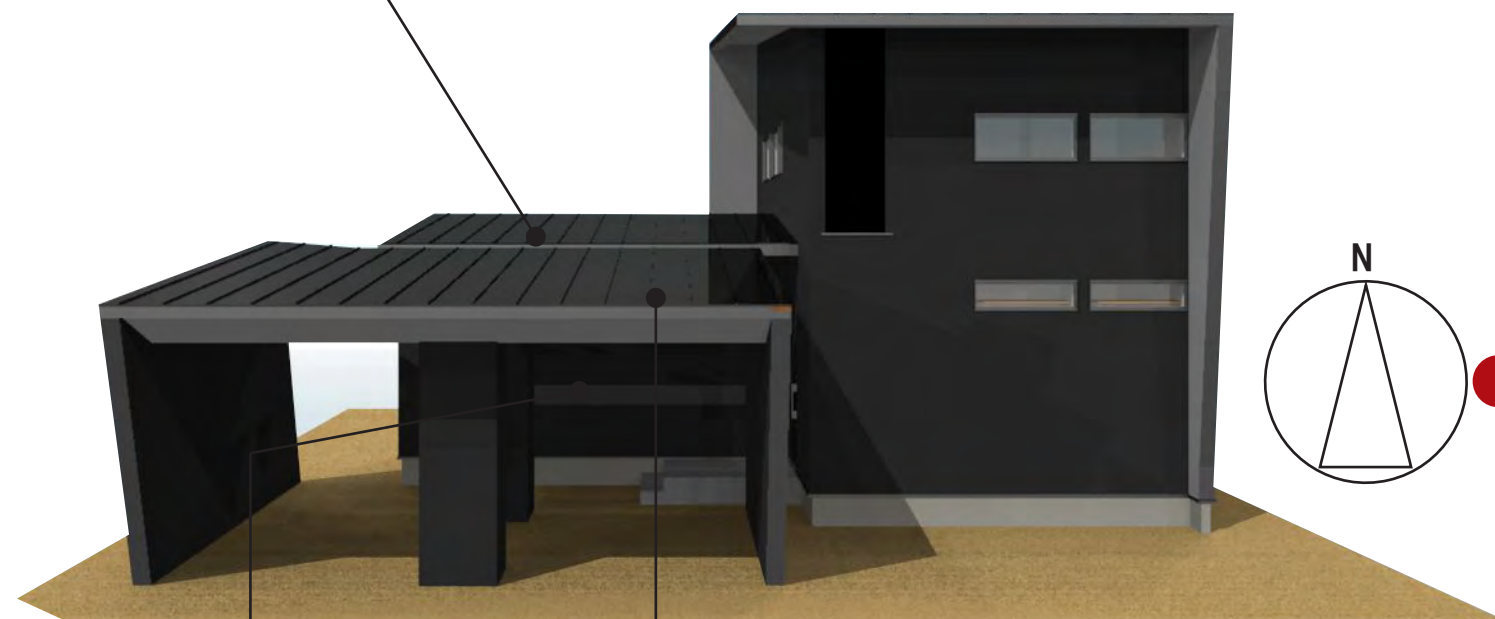
【ゾーニングの考え】

ゾーニングとは空間を機能や用途別にまとめて、いくつかの小部分に分け、それぞれに必要な空間の大きさを設定し、相互の関連を見たうえで空間の中での位置関係を決定する設計手法。



袖壁は目隠しとデザイン性（フレーム）も兼ねている。

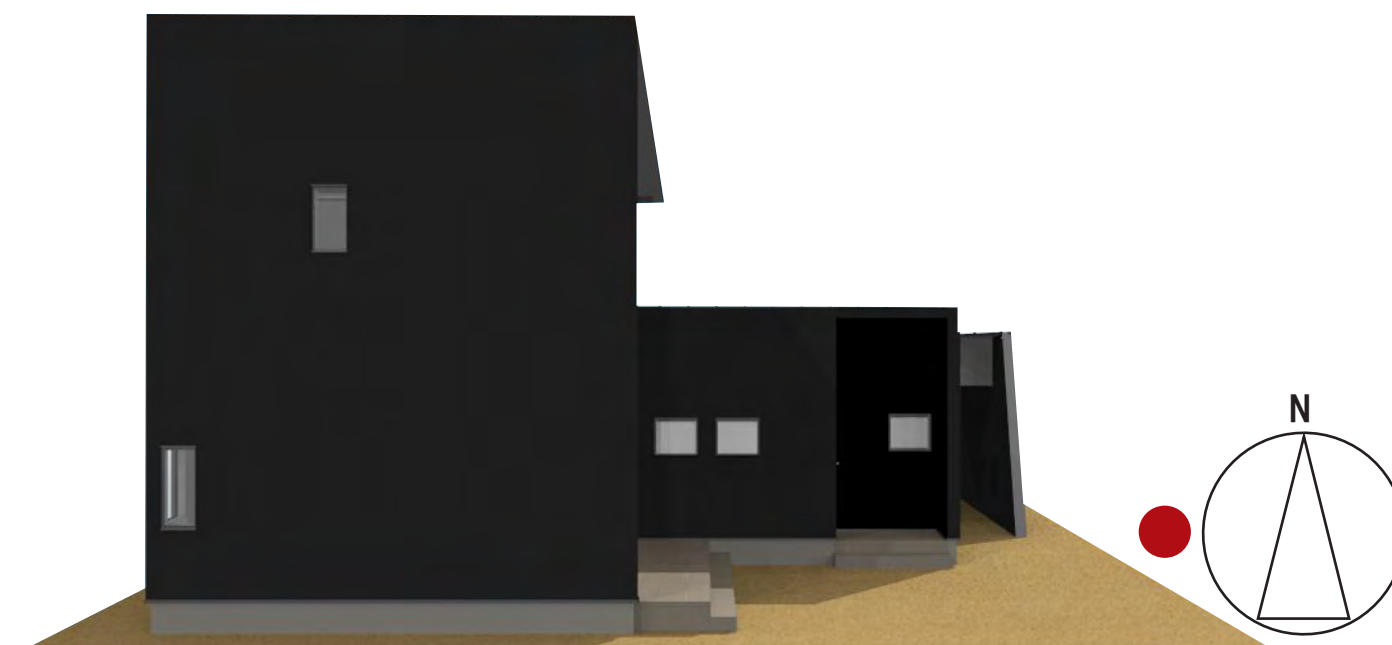
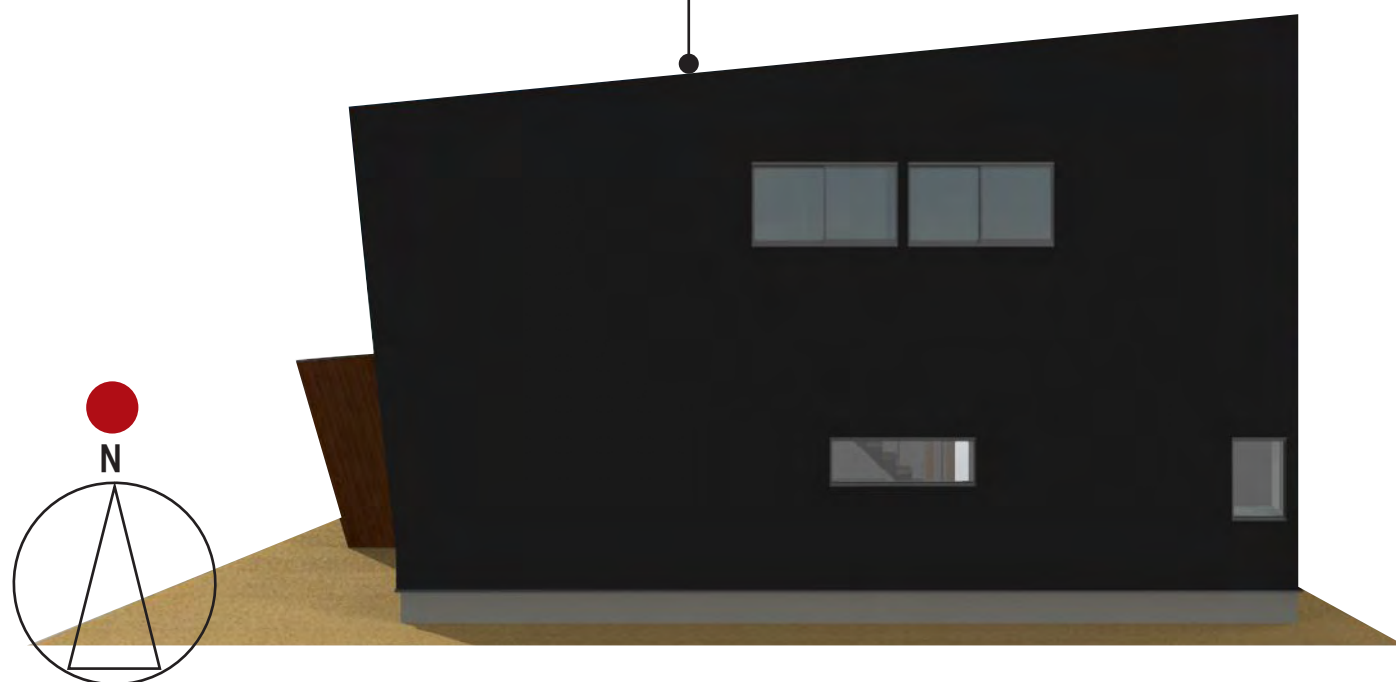
光がしっかり入るため、玄関は暗くならない。



将来、太陽光を載せた場合でも外観を損なわず効率よくエネルギーを作れるような勾配と向きにしている。
また太陽光を載せることを前提として「構造計算」を行っている為、耐震構造上も安心できる。

玄関は、壁で囲むことにより周囲の視線を遮り、奥まった玄関にすることで玄関に入っていくドキドキ感を演出している。

玄関は東側2階からが特に視認性が高いため、ガレージの屋根を利用して視線を遮る。



熊本風配図

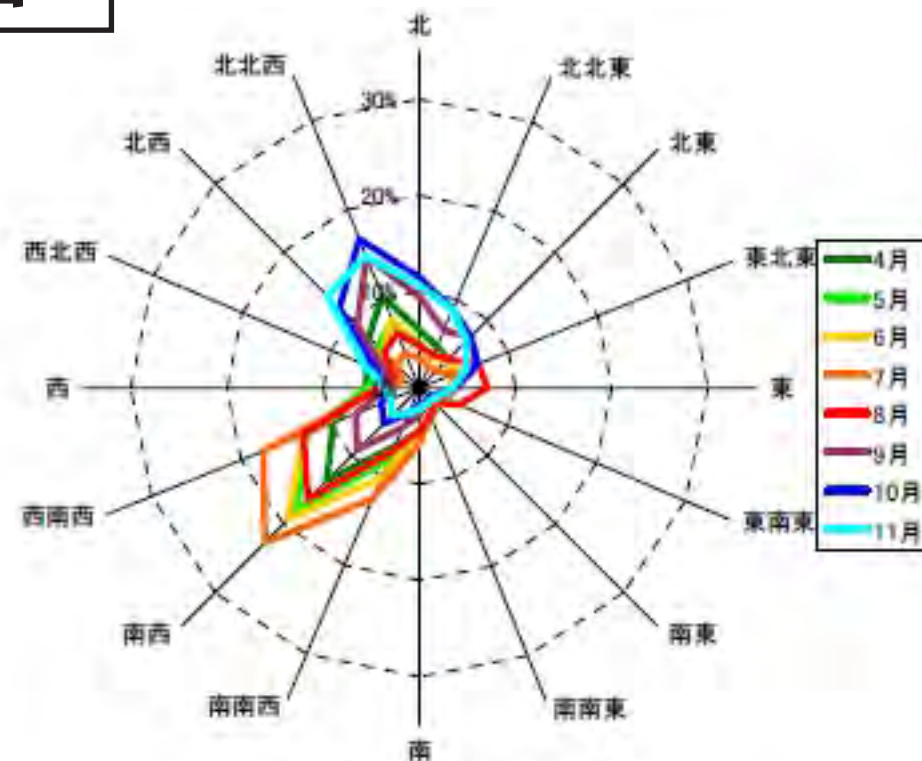


圖4a 月別風配圖(起居時)

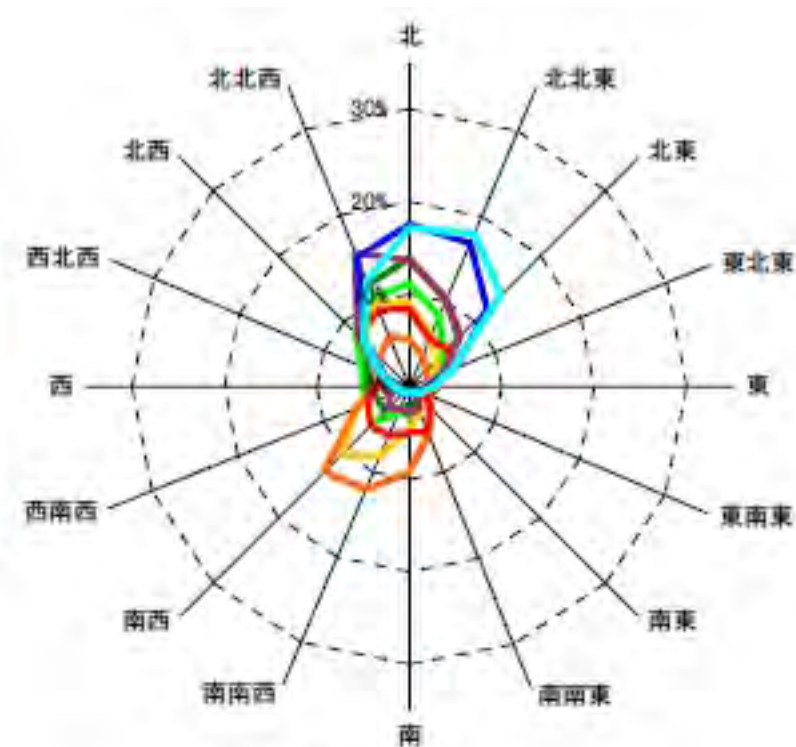
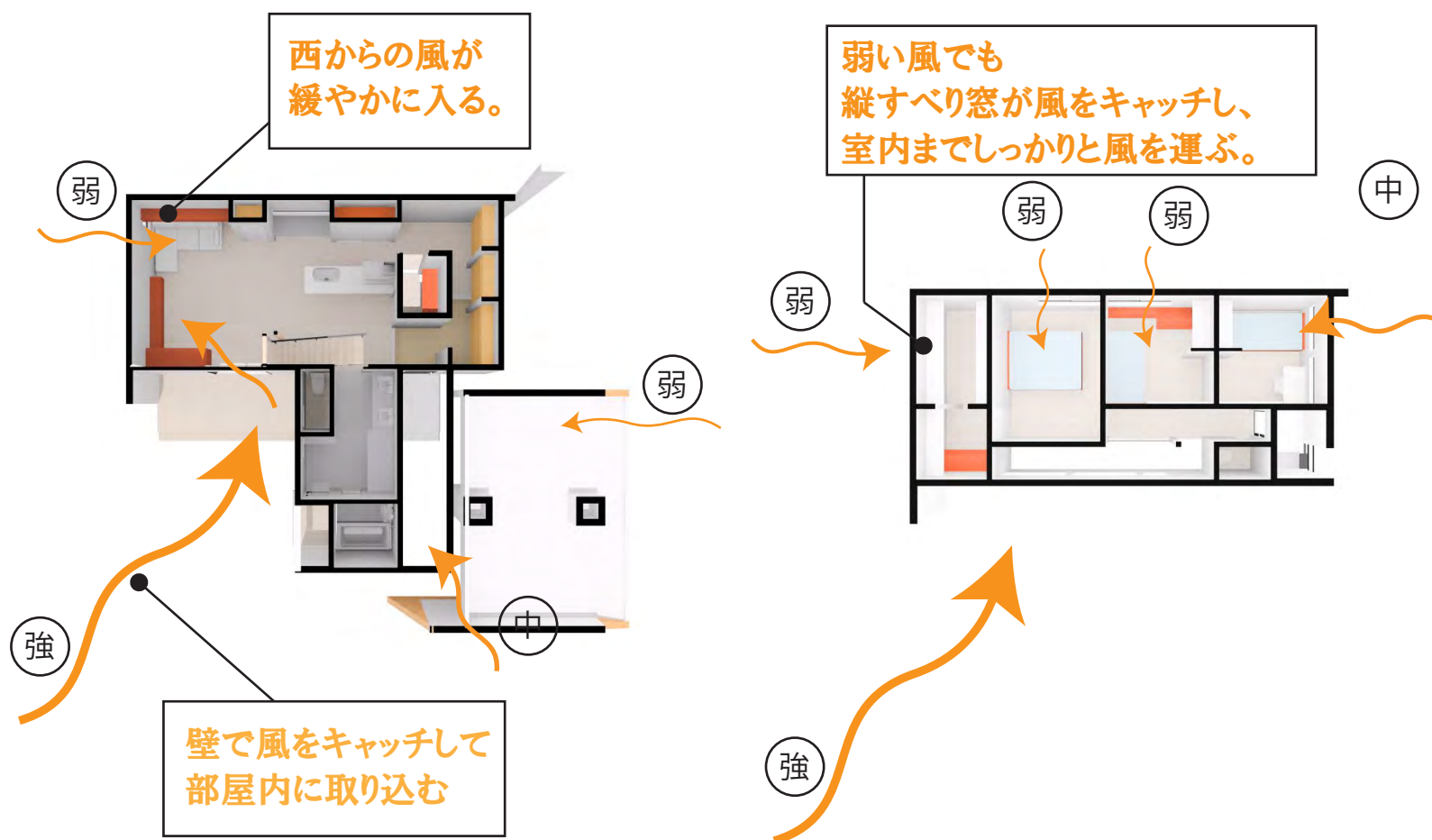
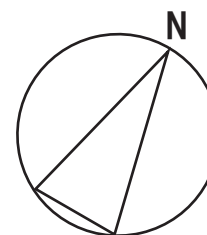


圖4b 月別風配図(就寝時)

起床時



就寢時



冬は部屋の奥まで光を取り込み暖かく、夏は窓から入る直射日光を避け、涼しく
自然の力を最大限活かしたパッシブ設計。

真冬午後 1 2 時



真夏午後 1 2 時

